

地域おこし協力隊が着任！



菊地 尚美さん

稲垣町出身
趣味：ボウリング、カメラ

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化などの進行が著しい地方において、地域外から人材を受け入れ、地域が抱える課題の解決や地域活性化などに取り組みながら、その地域への定住・定着を図ることを目標とした制度です。

8月1日付けで新たに着任した隊員をご紹介します。

菊地尚美さんは地域おこし協力隊として、関東圏とつがる市を行き来しながら、移住希望者への情報提供や相談対応、受け入れ体制の調整を行い、UIJターンにつながる人の流れづくりをしていきます。また、つがる市の地域おこし協力隊の魅力発信にも取り組みます。

田舎で何もないうつがる市が嫌で大学進学と同時に地元を離れたが、コロナ禍にアルバイト先でつがる市産のトマトを見かけたことがきっかけで、何もなかったと思っていた地元の食材に自分が支えられていたことに気づき、つがる市への思いが変わったという菊地さん。「つがる市を離れた人が「また帰りたい」と思える理由を増やしたい」「つがる市の魅力を発信し、UIJターンの支援を通じて、人が来て、人が戻る循環作りに関わりたい」と考え、協力隊に応募しました。

協力隊として一歩目を踏み出した菊地さんは「地域の現役世代と若い世代が関わりやすい環境を整え、今と未来の担い手が自然に増えていく流れを作りたい」と意気込みを語りました。

野良猫への餌やりはやめましょう

野良猫に餌を与えると周辺に住みつく野良猫の数が増加し、糞尿被害など近隣住民に迷惑がかかります。餌を与えることによって、繁殖能力が増したくさんの子猫が生まれます。猫は年に2～3回の出産が可能で1回の出産で3～8匹の子猫が生まれます。1頭のメス猫から1年後には20頭以上、2年後には80頭以上に殖えることが可能です。生き残ることができる猫は少なく、交通事故などで多くが命を落としてしまいます。こうした不幸な野良猫を増やさないためにも野良猫に餌を与えないでください。

飼い主のいない猫の不妊去勢手術に関する事業について

県では地域猫活動として以下の事業を支援しています。

- ・地域住民及び地域猫活動団体を対象とした説明会の開催
- ・活動団体が実施する地域猫活動で管理される猫の不妊去勢手術（無料）

地域猫活動団体とは、不妊去勢された野良猫の計画的な世話（餌やり、糞尿の処理）をするボランティアグループです。活動団体には、2世帯以上が必要です。活動団体を作りたい方は、まず青森県動物愛護センターにご相談ください。

詳細および申請書様式については、青森県動物愛護センターホームページにてご確認ください。

【問い合わせ先】青森県動物愛護センター 電話017-726-6100



有 料 広 告

MUSBELL

うちの子も結婚できました！

結婚

独身のお子様の結婚相談

マルマークCMS取得 MUSBEL株式会社
結婚相談所ムスベル盛岡
盛岡市茶畑1-17-10 さんさビル7階

☎ **0120-138-026**

通話料無料 営業時間：10時～19時 定休日：第2・第4水曜日

有 料 広 告

塗替え予定のお客様必見！

屋根・外壁「よみがえり」計画を！

下塗り強化
がっちりガード

ぜひ、お家のメンテナンスを！塗り替えの目安は、
屋根は5年～7年、外壁は10年前後です。

自慢の手塗り仕上げで特別価格にて施工！

当社はここがちがう！ 診断・お見積り無料

高所作業車2台導入で、高い所、こう配のある
屋根等で大活躍します。14mものびます☺
足場も自分たちで組むため安く施工できます。

五所川原塗装工業会
有限**秋元塗装**
会社
五所川原市大字野里字野岸29の5

☎ **090-2023-2226** (担当木村まで)

インフルエンザ 予防接種費用を助成します

実施期間 10月1日(木)～令和9年1月31日(日)

インフルエンザに感染すると、高熱や頭痛、倦怠感のほか、気管支炎や肺炎を引き起こし、まれに脳炎・脳症など重い症状になることがあります。重症化を防ぐためにも、ワクチンの接種が有効です。注射や点鼻などのワクチンの種類や接種時期をよく検討し、予防接種を受けましょう。

	中学生以下の方	高齢者の方
対 象 者	接種日現在、つがる市に住民登録している生後6カ月から中学生までのお子さん ※対象者には、9月末までに「つがる市子どもインフルエンザ予防接種予診票」等を送付します。	令和8年12月31日時点で65歳以上の方または60歳以上65歳未満の方（心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能の障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する方に限ります。） ※対象者には、9月末までに予診票を送付します。
接種費用 助成回数	市が接種費用の全額を負担しますので、 無料で接種を受けられます。 ▼注射ワクチンの場合：2回（接種日時点で13歳未満の方）。1回（接種日時点で13歳以上の方）。 ▼点鼻ワクチンの場合：1回（接種日時点で2歳以上の方）	接種費用のうち、 1,000円を自己負担。 なお、生活保護を受給している方は、医療受給者証を提示することで、無料で接種を受けられます。 ▼1人につき1回限りです。
接種方法	接種を受けるインフルエンザ予防接種指定医療施設へ事前に予約をしてください（予約が不要な場合もありますので、事前に医療施設にご確認ください）。指定医療施設以外で接種した場合は、助成対象外になります。接種当日は、次の①～④を必ずご持参ください。①母子健康手帳 ②「保険証」または「医療受給証」 ③「つがる市乳幼児医療費受給資格証」または「つがる市すこやか医療費受給資格証」 ④つがる市子どもインフルエンザ予防接種予診票（持参しない場合は助成対象外）	ほぼ全ての実施医療機関で予約必須となっています。実施医療機関によって受付方法が異なりますので、予診票に同封された実施医療機関一覧表をご確認ください。接種当日は、次の①～④を必ずご持参ください。 ①予診票 ②予防接種済証 ③本人確認書類 ④自己負担額（1,000円）または医療受給者証



新型コロナ 予防接種費用を助成します

実施期間 10月1日(木)～令和9年2月28日(日)

新型コロナウイルスに感染すると、高熱、下痢、味覚障害などさまざまな症状が表れ、重症化したり、症状が長引いたりすることがあります。ワクチンを接種することで、重症化予防が期待できます。

対 象 者	令和8年12月31日時点で65歳以上の方または60歳以上65歳未満の方（心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能の障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する方に限ります。）
接種費用 助成回数	接種費用のうち、 5,000円を自己負担。 なお、生活保護を受給している方は、医療受給者証を提示することで、無料で接種を受けられます。 ▼1人につき1回限りです。
接種方法	ほぼ全ての実施医療機関で予約必須となっています。実施医療機関によって受付方法が異なりますので、予診票に同封された実施医療機関一覧表をご確認ください。接種当日は、次の①～④を必ずご持参ください。①予診票 ②予防接種済証 ③本人確認書類 ④自己負担額（5,000円）または医療受給者証

【問い合わせ先】健康推進課（市民健康づくりセンター内） 電話23-4311